



2024年7月23日  → 9月2日  会期中無休
 事前予約不要
 そごう美術館 (横浜駅東口 そごう横浜店6階)

開館時間＝午前10時～午後8時(入館は閉館の30分前まで)
 ※そごう横浜店の営業時間に準じ、変更になる場合がございます。
 入館料(税込)＝本チラシ最後のページをご覧ください。

主催＝そごう美術館、神奈川新聞社、朝日新聞社、白泉社 後援＝神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会
 協力＝アリス館、PHP研究所、ブロンズ新社、ポプラ社 横浜会場協賛＝(株)そごう・西武
 グラフィックデザイン:大島依提亜/会場構成:五十嵐瑠衣

そごう美術館
 〒220-8510 横浜市西区高島2-18-1 電話045(465)5515 [美術館直通]
 公式X(旧Twitter):@sogomuseum 公式サイト:https://www.sogo-seibu.jp/common/museum/

- ご入館前に、そごう美術館ホームページ・会場入口掲示の「ご入館の際のお願い」をご確認ください。
- 展覧会・イベントの中止や延期、一部内容が変更になる場合がございます。
- 最新情報は、そごう横浜店・そごう美術館ホームページをご確認ください。
- 混雑時は入場制限および入館券の販売を中止する場合がございます。



電話 045(465)2111 大代表
 www.sogo-gogo.com

ヨシタケシンスケ展かもしれない

ヨシタケシンスケ 初の大規模展覧会開催!

絵 本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』(2013年)以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。頭のなかに広がる果てしない妄想やアイデア、クスッと笑える人のクセやしぐさ、世界の真理をつくようなものを見方を細いペン先で描き続け、多くの人々をひきつけています。ヨシタケさんは絵本を出版する以前から、イラストレーター、造形作家として活躍してきました。初の大規模個展となる本展では、作家の発想の源である小さなスケッチや絵本原画、本展のためにヨシタケさんが考案した立体物や愛蔵のコレクションなど約400点以上を展示し、作家の「頭のなか」をのぞいてみます。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひご体感ください。



©Shinsuke Yoshitake

1



★

ヨシタケシンスケ

1973年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。2013年に初の絵本『りんごかもしれない』(プロズ新社)を出版。これまで『りんごかもしれない』『もうぬげない』(プロズ新社)『りゆうがあります』『なつみはなんにでもなれる』『おしっこちよびりもれたろう』(PHP研究所)『あつかったらぬげばいい』(白泉社)『あんなにあんなに』(ポプラ社)で7度にわたりMOE絵本屋さん大賞第1位に輝く。『りんごかもしれない』で第61回産経児童出版文化賞美術賞、『つままないつままない』(白泉社)の英語版『The Boring Book』で2019年ニューヨーク・タイムズ最優秀絵本賞受賞。

「かもしれない」で広がる世界

『りんごかもしれない』は、どこにでもあるひとつのりんごから想像をふくらませて、視点を変えたり、考えたりすることの楽しさを教えてくれました。「ヨシタケシンスケ展かもしれない」を見終わったあとには、いつものなにげなく見ているものを見方がちよびり変わっているかもしれません。



★



1「ヨシタケシンスケ展かもしれない」のイメージ ★はすべて東京会場のようにす 撮影:黒澤義教

発想の源を探る スケッチ約2,500枚を大公開

ヨシタケさんが絵本作家デビュー以前から、日々描きためてきたスケッチの数々。小さな手帳の中に、ヨシタケさんの発想の源ともいえる、果てしない妄想やアイデア、そして世界の見方がつまっています。本展では、1万枚を超える膨大なスケッチの中から約2,500枚を複製し一挙に公開。過去最大規模で、ヨシタケさんの「頭のなか」をご覧ください。



愛用の手帳(「あんなにあんなに」スケッチ) 撮影:野澤豆伸

絵本の世界を体感できる 仕掛けが盛り沢山

デビュー作『りんごかもしれない』をはじめ、『つままないつままない』『なつみはなんにでもなれる』など約20作の人気絵本から、原画や構想段階のアイデアスケッチなどを多数紹介します。ヨシタケさんのアイデアから生まれた、作品の世界に入り込んだような体験展示もご用意。大人も子どもも体と心を動かして楽しめます。



★



★

4

3

5

出品数400点以上! ヨシタケシンスケの謎を解き明かそう



カブリモノシリーズ(ACcess100) 撮影:三橋純



《ぶくぶく観音》 撮影:加藤新作

絵本を出版する以前から、イラストレーターや造形作家として活躍してきたヨシタケさん。その独自の発想がどこからやってくるのか、学生時代の立体作品や、アトリエに保管されていた貴重な私物コレクションから、インスピレーションの源を探ります。ヨシタケさんが1990年代に制作した「カブリモノシリーズ」という立体作品は、1997年にそごう横浜店9階市民フロアで展示されました。その当時の作品の一部を本展でもご覧いただけます。



★



★

- 2『りんごかもしれない』プロズ新社 2013年
- 3『つままないつままない』白泉社 2017年
- 4『なつみはなんにでもなれる』PHP研究所 2016年
- 5『なつみはなんにでもなれる』アイデアスケッチ



入館料(税込)

スムーズにご入館
いつでも割引料金

期間限定販売
平日来館がおすすめ

販売開始
7月8日(月) 午前10時

販売開始
7月8日(月) 午前10時

販売期間
6月15日(土)～7月7日(日)

券種		販売場所	そごう美術館 チケット売場	公式オンラインチケット (e-tixオンラインチケット)	企画チケット 8月13日(火)～16日(金)を除く 平日限定チケット (e-tixオンラインチケット)
一般	通常料金		1,400円	1,200円	1,100円
	割引料金		1,200円		
大学・高校生 <small>※学生証をご提示ください。</small>	通常料金		1,200円	1,000円	900円
	割引料金		1,000円		
			◎7月8日(月)から22日(月)まで、 6階=ミュージアムショップにて 前売券を割引料金にて 販売しております。 ◎会期中、チケット売場にて、 クラブ・オン/ミレニアムカード、 クラブ・オン/ミレニアム アプリを ご提示の方は割引料金となります。	曜日を問わず 会期中ご利用いただけます。	8月13日(火)～16日(金)を除く 「平日」のみご利用いただけます。 土曜・日曜・祝日および 8月13日(火)～16日(金)は使用不可。 変更・払い戻し不可。
中学生以下			無料	※中学生の方は学生証をご提示ください。	
障がい者手帳各種をお持ちの方、 およびご同伴者1名さま			無料	※各種手帳をご提示ください。	

オンラインチケット(e-tix)のご購入はこちらから →
購入サイトの注意事項を必ずご確認ください。



混雑時は入場制限および入館券の販売を中止する場合がございます。
あらかじめご了承ください。



図録・グッズ情報



ヨシタケシンスケ展かもしれない
公式図録
こっちだったかもしれない
税込2,970円

デザイン/大島依提亜 撮影/加藤新作 発行/白泉社



「アイツ」のぬいぐるみ
Sサイズ 税込2,530円



ミニトート
各種 税込3,300円



見せようと
思ってたプリント入れ
A4クリアファイル
税込500円



甘いもので頭がいっぱい 巾着(ラムネ入り)
各種 税込1,650円



ヨシタケシンスケ展かもしれない
公式サイト
<https://yoshitake-ten.exhibit.jp/>

※6階=ミュージアムショップにてお取り扱いしております。
※写真と実物では色・素材感などが多少異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※購入制限をさせていただく場合がございます。数量に限りのあるものもございますので、品切れの際にはご容赦ください。